

## 本冊子を活用するにあたって・・・

### 言葉やイラストなどはささいな問題だと思うのですが？

言葉や各種の表現は、それだけをとらえると目立たない場合でも、繰り返されることによって人々のものの見方に累積的な影響を与えます。本冊子ではこのことを踏まえて、男女共同参画の視点から留意いただきたい事例を示していますが、言葉や表現を正すこと自体が目的ではありません。男女共同参画社会の実現に向けて、従来の固定的な役割分担意識や女性の人権問題に気づききっかけとしていただきたいのです。

### 文化や慣習を無視することになりませんか？

言葉や表現を含む文化や慣習はこれまでも時代とともに変わってきました。文化や慣習の成り立ちや背景について学び、差別や不平等につながるようなものは、時代に即して見直すことも必要ではないでしょうか。

### 広報効果が薄れるような気がするのですが？

本冊子は、公的広報作成の際に目的に沿って男女共同参画の視点を取り入れ、受け手に誤解を与えずに理解が得られるような効果的な広報づくりを目指すものです。従来からの画一的な表現にとらわれず、男女の役割やそれぞれの関係について、より多様なイメージの創造を提案しています。

例えば、イラストに登場する人物すべてを男女同数にすればよいというのではなく、男女共同参画の視点を持ちつつ、その広報の本来の意義を十分踏まえながら、より効果的なものとなるよう工夫していただきたいのです。

### 表現の自由を制限することになりませんか？

本冊子は、決して個々の表現の画一的な言い換えを強要するものではありません。効果的な広報のための発想と工夫するための手がかりを例示として提供するものです。

公的広報における表現は、私的な表現ではなく公的な表現であることを十分に踏まえ、豊かで活力のある男女共同参画社会を築くための公的責任があることを認識して下さい。